



POLICE Information

振り込め詐欺等は依然として高水準で被害が発生しています

「本年発生した主な手口の詐欺」

- 金融商品等取引名下の詐欺
- ①架空の会社のパンフレットを被害者宅に郵送する
 - ②被害者に電話をかけ、投資すれば絶対に儲かるなどと嘘を言う
 - ③被害者に対し、金融機関から現金（投資資金）を引き出す際、リフォーム代などと言うように伝える
 - ④レターパック、小包（内容物は書類等と記載させる）で送金させる

ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺

- ①被害者の携帯電話に必勝法、当選名目の嘘の電話をかける
- ②情報提供料（パチンコの大当たり法、ロト6の当選番号）が必要と伝える
- ③パチンコの場合は、具体的な店舗を指示して、打ち方の練習をさせる
- ④ロト6の場合は、新聞等掲載前にインターネットで当選番号を調べ、いかにも当選番号が分かったように教える
- ⑤信用した被害者に情報料名目の金額を伝えて、レターパック等で現金を送付させたり、指定した場所に現れ現金を直接に受け取る

その他の特殊詐欺

- ①被害者宅に社債、株等購入のパンフレットを送りつける
- ②パンフレットが届いた人しか購入できないので名義を貸して欲しいと言う
- ③被害者に貴方名義で購入したことが、インサイダー取引違反証券取引法違反になり、「裁判になる。貴方は捕まる。家に捜索が入る」などと言う
- ④これらを解決するには、裁判費用、弁護士費用等が必要になるなどと言って、レターパック等で現金を送付させる

「被害を防ぐ方法」

- ・「家族の絆」の醸成。高齢者の子や孫の世代を含めた家族の絆が日頃から図られていれば、家族全員で特殊詐欺に対する抵抗力ができる。
- ・在宅時でも留守番電話にする。直接犯人からの電話に対応しないことで、落ち着いた対応ができる。
- ・電話帳からの削除を検討する。被疑者は女性名義の電話番号に電話をかける。
- ・ATM利用限度額の引下げを検討する。1日の利用限度額を低く設定していれば、被害金をできるだけ少なくすることが出来る。
- ・誰かに相談する。お金の振り込み等の電話やパンフレット等が届いた場合は、すぐに一人で対応せず、家族や警察に相談する。

〈問い合わせ〉 高森警察署 TEL(62)0110

なんでも

南部分署

「平成26年秋の全国火災予防運動」 11月9日(日)～11月15日(土)

○全国统一防火標語

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、一人ひとりが、火災予防に対する意識を持つことにより火災による悲惨な焼死事故や貴重な財産の損失を防ぎ、放火されにくい「災害に強い町づくり」のために、毎年秋の火災予防週間が実施されています。

○我が家を火災から守るために

住宅火災の原因で多いものが「タバコ」「こんろ」「ストーブ」です。

※「こんろ」は、ガスステープルや電気コンロなどが含まれます。

※「ストーブ」は、電気、ガス、石油ストーブが含まれます。

○住宅火災から「生命」「身体」「財産」を守る3つの習慣、4つのポイント

「3つの習慣」

- ①寝たばこは、絶対にやめましょう。
- ②ストーブの周りに、物を置かないようにしましょう。
- ③コンロから少しでも離れる時は、必ず火は消しましょう。

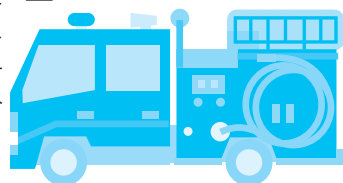
「4つの対策」

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具、衣類、カーテンなど身近なものを防災物品にする。
- ③火災を小さいうちに消すために、消火器を設置する。
- ④お年寄りや体の不自由な人を守るために、近隣住民との協力体制を作る。

○平成26年度「甲種防火管理講習」のご案内

- 講習日 11月6日・7日の二日間
 講習所 大阿蘇環境センター「未来館」
 リサイクルプラザ棟会議室
 受付期間 10月1日～20日 ※受講者100名で締め切り
 受付場所 南部分署ほか阿蘇広域消防本部の各署所

その他、不明な点は阿蘇広域消防本部南部分署に問い合わせてください。



〈問い合わせ〉 阿蘇広域行政事務組合 消防本部 南部分署 TEL(62)9034 火事・救急 119